

酒井麻生代
flute

maiko
violin

2022 12月18日(日)
開場 14:30
開演 15:00
(2ステージ入替無)(1drink=600~)
MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



酒井麻生代

11歳よりフルートを始め、山腰直弘氏、中務晴之氏に師事。「全日本学生音楽コンクール」「びわ湖国際フルートコンクール」など、様々なクラシックコンクールで受賞。学生時代より、独奏の他、オーケストラに所属し、演奏活動を行う。大阪教育大学 教育学部教養学科芸術専攻音楽コースフルート科卒業。2011年、ボストンに短期留学。Fernando Brandão氏等からジャズフルートのレッスンを受講。2012年、NHK番組の「ジャズライブ神戸」に出演。2013年より、拠点を東京に移し、岡淳氏、グスターポ・アナクレート氏に師事。2016年、ポニーキャニオンよりメジャーデビュー。初のリーダーアルバム「Silver Painting」をリリース。2018年、同レーベルより2ndリーダーアルバム「展覧会の絵」をリリース。2019年、ピアニスト大森聖子とのデュオユニット La Dew より、全曲オリジナルアルバム「Porte」をリリース。同年3月、同郷のピアニスト青木弘武との双頭リーダーアルバム「Lullaby Of The Lake」をリリース。2020年11月、自身を中心とするブラジリアンバンド Banda Feliz の1stアルバム『Boa Viagem』をリリース。都内を中心に、年間約240本のライブの他、テレビやラジオ番組出演、その他、ジャズ、歌謡曲、演歌等、幅広いジャンルのアーティストのサポート、レコーディングに多数参加している。

maiko

神戸市出身。3歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。1999年4月、上京。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏のライブに通いつめ、アドバイスを頂きながらジャズバイオリンの研さんを始める。1999年12月、第19回浅草Jazzコンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001年10月、横濱ジャズブロードワード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2001年12月～2003年1月まで吉川よしひろのザチュエロアコースティックスに在籍、同時期フュージョンバンド Red Lotus でエレキバイオリンを演奏。そのリリカルでハートフルなプレイは、わが国ポピュラーバイオリンの第一人者中西俊博氏も絶賛。パーカッションの横山達治バンドに2004年11月～2007年9月まで在籍。2001年からの8年間で2,000回を超えるライブ・パフォーマンスを行い、自己のスタイルを確立する。2009年9月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。2012年より『須藤元気率いるWORLD ORDER LIVE』国際フォーラムやNHKホール・武道館でのコンサートに参加。現在首都圏のライブハウスを中心に自身がリーダーのライブ活動をするとともに、Trump、じゃず撫子、SJS、P.O.N.他、多くのバンドやセッションに参加。ビバップ、スウィング、ECM、フュージョン、ラテンと幅広いジャンルにおいて、音色の美しさと熱い演奏が身上。コンポーザーとしての才能も高く、歌心あふれるオリジナルナンバーは好評を博している。スタジオやCM、イベント・パーティ等での演奏、学校公演、病院・施設でのボランティア演奏等、表現者としてさまざまなシチュエーションでのパフォーマンスを精力的に行う。また、自身が阪神・淡路大震災を被災した経験から、気仙沼や陸前高田等、被災地へボランティア演奏に赴いている。